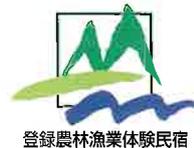
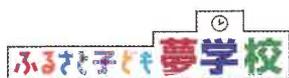


まちむら交流きこう

一般財団法人 都市農山漁村交流活性化機構



命を育む食の生産現場である「農山漁村」は豊かな自然や移ろう季節を体感できるゆとりとやすらぎの場でもあります。今や世界的潮流である健康志向や環境意識が高まる中、日本ではスローな暮らしの創出の場として、「農山漁村」に大きな期待が寄せられています。

農山漁村地域に広がる緑豊かな自然、地域固有の伝統文化や郷土の味を、その地域に住む人々と交流しながら共に楽しみを分かち合う旅(グリーン・ツーリズム)や、農山漁村地域で育まれる安全で安心な農林水産物に対するニーズが年々高まっています。

一方、農山漁村地域においても、体験型の観光やグリーン・ツーリズムを核として地域活性化を図るべく、多様なプログラムとあたたかいおもてなし、各種の地域資源を活用した施策で都市の皆さまを受け入れています。

そのような状況のなか、当機構では、都市と農山漁村を相互に行き交う新たなライフスタイルの実現を目指す国民運動、「都市と農山漁村の共生・対流」(オーライ!ニッポン)を推進し、全生活者の皆さま、企業、NPO、公共団体など各種団体の皆さまと手を携えつつ、調査研究の実施やセミナー開催などの多様な農山漁村の交流情報の提供などを通じて、農林漁業の振興や地域づくり、ゆとりと安らぎのある安全・安心な社会の実現の支援を行ってまいります。

また、子どもの成長を支える教育活動の場としての「子ども農山漁村交流プロジェクト」の推進、農山漁村地域が抱える課題解決のための農山漁村コミュニティービジネスセミナーの開催、都市住民等の受け皿となる農林漁家民宿の登録、都市住民にとって魅力的な農山漁村体験ツアーを実施し、都市と農山漁村の交流による地域活性化のための支援を実施いたします。

交流情報の発信「里の物語」

都市と農山漁村の交流支援を目的とした日本全国の農山漁村の魅力伝える総合情報サイト「里の物語」は、約3,000件の農家民宿、農産物直売所、農家レストラン、廃校活用施設そして農林漁業体験情報、それらと連携するコラムが検索、閲覧できます。コラムは地域・施設の案内だけに留まらず、そこで頑張っている人々、利用ノウハウなど日本全国様々な場所、人を訪ねて取材した多彩な情報を記事と画像等で豊かに紹介しています。「里の物語」では、マップからのエリア検索、全ページの7か国語翻訳、SNS共有やスマートフォン対応などの各種機能を盛り込めています。本サイトを農山漁村との交流の入口として、旅先等様々なシーンで活用できるものであります。

<https://satomono.jp/>



都市と農山漁村の共生・対流[オーライ!ニッポン運動]の推進

グリーン・ツーリズムや週末田舎暮らしなど、都市と農山漁村を行き交う新たなライフスタイルを広め、都市と農山漁村に暮らす人々が、互いの地域の魅力を分かち合い、「人・もの・情報」が活発に循環する新しい日本を目指す国民運動です。



平成15年度から7省連携のもと、都市と農山漁村の共生・対流の優れた取組を表彰する「オーライ!ニッポン大賞」や全国各地の情報発信するwebサイトの運営等により、普及・啓発活動に取り組んでいます。

<https://www.kouryu.or.jp/service/ohrai.html>



優良事例の
普及・
情報発信

新たな
ライフスタイルの
普及を目指して

子ども農山漁村交流プロジェクト

子どもたちの
“生きる力”を
育もう！

受入地域と学校とのコーディネート

平成20年度から開始された「子ども農山漁村交流プロジェクト」(愛称:ふるさと子ども夢学校)は、学校の児童・生徒による農山漁村でのふるさと生活体験活動(農林漁家での宿泊等)への参加を推進する取組です(文部科学省、総務省、内閣官房、農林水産省、環境省の5府連携の施策)。



地域の人々
との交流
“ふるさと生活
体験活動”

子どもたちの受入活動を担う“受入地域協議会”を支援するために、当機構では、①受入地域協議会の登録(安全対策等の確認)、②受入体制の整備に係わる講師派遣、③受入地域と学校等とのコーディネート(webサイトでの受入地域情報の公開、学校関係者等への情報提供等)を行っています。

事業紹介

<https://www.kouryu.or.jp/service/kodomo.html>

子ども農山漁村交流プロジェクトコーディネートシステム

<https://www.kouryu.or.jp/kodomo/>



6次産業化の推進と地産地消



地域ビジネスの展開を行う取組(6次産業化)を推進しています。生産・加工・販売の拠点である直売所を核として6次産業化を支援するとともに、全国の直売所のネットワーク化を図り、相互の情報交換、研修等を通じて直売活動の質的向上と経営の安定を図ります。また、関係者が一堂に会し相互の情報交換や運営上の課題と対策の検討を行う「全国農林水産物直売サミット」や「農林水産物直売所視察ツアー」を全国で開催しています。

さらに、地産地消推進活動に関する調査や情報収集、6次産業化に向けた商品開発等に役立つワークショップなどを進めています。

<https://www.kouryu.or.jp/service/chisanchisho.html>

生産者へ
情報提供
消費者には
食の安全を

広報・出版事業

都市と農山漁村の交流情報について多彩な出版物をご提供しています。まず、“農林漁家泊”によって得られる教育効果の高い体験プログラムの作り方などを実践するための「農林漁家泊による学校教育旅行コーディネーターのための手引きI」を出版。他にも「農産物直売所へ行こう!」「農林漁家民宿の経営を考える」、農山漁村の交流の促進やむらづくりに関する調査報告書、優良事例集、各種マ

ニユアル、テキスト、パンフレットなども発行しています。



● 里山林の保全と利用の促進

かつて薪炭や堆肥の生産等を通じて管理されていた「里山林」は、近年は荒廃が進み、水源涵養や生物多様性保全などの多面的機能の発揮が難しくなっています。このため、東京・埼玉・神奈川の1都2県で、地域住民が都市住民、学校・大学、企業、NPO法人等と連携して行う里山林等の保全と利用を支援します。

<https://www.kouryu.or.jp/service/satoyama.html>



● グリーン・ツーリズム活動の推進

まちむらセミナー

農山漁村コミュニティビジネスをテーマに、地域の活性化を図る各種セミナーを定期的で開催します。また、地域・人づくりをテーマに、地域おこし協力隊等を対象とする現地セミナーを全国各地にて開催します。

<https://www.kouryu.or.jp/service/seminar.html>

廃校活用施設開設の支援

地域活性化拠点としての未利用の廃校舎等を活用した「廃校施設」に関する事業化の検討や計画策定等の支援活動を行います。

<https://www.kouryu.or.jp/service/haiko.html>

農林漁業体験民宿

農林漁業体験民宿は、グリーン・ツーリズムの拠点として様々な田舎体験を提供しています。登録農林漁業体験民宿の登録手続きや情報提供及び開業のための民宿開業相談や研修会の開催などを行います。

<https://www.kouryu.or.jp/farm-stay-inn/>



海外との交流

海外との交流（大韓民国農漁村青少年研修やブルーツーリズム旅行団の受入れなど）を推進しています。

グリーン・ツーリズムインストラクター育成スクール

体験指導者（グリーン・ツーリズムインストラクター）や、体験企画の立案・調整をするコーディネーターの育成、現場レベルでの魅力的な体験プログラムの開発についての研修会を開催します。

<https://www.kouryu.or.jp/service/school.html>



多様な農山漁村体験ツアー

近年、観光客は従来の観光資源にとどまらず、その土地の日常の暮らしぶり等に対して関心を高めています。このため、農山漁村の地域資源や生活価値を生かした個性的なツアーを実地します。

<https://www.kouryu.or.jp/service/trip.html>

農村産業法関連業務

農村地域への産業の導入に関する実施計画の策定にかかる計画支援及び農村地域への産業の導入制度に関する研修会の開催並びに同制度に関する情報提供等。

<https://www.kouryu.or.jp/service/noukou.html>

● グリーン・ツーリズム総合保障制度

グリーン・ツーリズムに携わる方々の保険制度で、登録農林漁業体験民宿・体験指導者・子ども農山漁村交流プロジェクト受入地域協議会の安心を提供するための総合補償制度。団体契約方式を採用しているため、割安な保険料水準となっています。

1. 宿舎賠償責任保険 2. グリーン・ツーリズム参加者傷害保険 3. 体験指導者賠償責任保険

<https://www.kouryu.or.jp/service/insurance.html>

● 地域再生をトータルにサポート!

◎ コンサルタント業務

農山漁村地域の「人・情報・行動力」を資源とした、都市農山漁村の交流の推進、農林水産物直売所や交流施設等の開設から運営、地域の課題解決など、農山漁村地域の活性化に関する様々な実践活動を総合的にサポートいたします。

<https://www.kouryu.or.jp/service/soudan.html>

● まちむらコンサルテーションの特徴 ●

「まちむら交流きこう」が行うコンサルテーションは、コンサルタント側からの一方的な診断や提案、報告書の作成ではなく、“地域の意見を聞く場”、“一緒に研修する場”、“一緒に考える場”を大切にし、そこで出された意見を集約し、まちむら交流きこうの情報と経験と知識を加味しながら、地域の実情にあった計画等の策定を行います。ワークショップを主体としたコンサルテーションを行います。



◎ 農林水産物直売所を核とした地域活性化の検討

地域の人たちが集う直売所、人気があり活力のある直売所、このような直売所とするための運営の方法や活用の方法、さらに直売所を中心とした様々な地域の活性化に向けた取り組みの内容を、直売所に関わる人達と共に検討を行います。



◎ グリーン・ツーリズムの計画、体験プログラム等の作成

その地域に適したグリーン・ツーリズムはどのような内容か、その場合のターゲットはどのような人達か、グリーン・ツーリズムの推進に関する計画等の作成の支援を行います。



また、グリーン・ツーリズムの醍醐味は体験です。しかし、体験を提供するには効果的なプログラムを用意する必要があります。そこで、体験メニューのプログラム化、関わる人材の育成をトータルで支援します。

具体的な実践支援の内容

農林水産物直売所・廃校活用交流施設・子ども農山漁村交流プロジェクト・着地型旅行・交流施設等の利活用向上・農林漁家民宿・ワーキングホリデー・滞在型市民農園

■ ご相談から契約までの簡単な流れ(地域づくりトータルサポートの場合)

1

電話やE-mail等でご連絡下さい。ご相談を伺います。

2

ご要望を反映した業務提案書と見積書を作成し、ご提案致します。

3

ご契約の意志が固まったら、実務内容・概況把握のため現地へ伺います。

4

ご契約についての手続き終了後、さっそく実務・実践を開始致します。

● 里の物語オンラインショップ

里にはそこに住む人々と自然などとの様々な物語があるように、地域の特産品や工芸品にもそれが作られるまでのいろいろな物語があります。このショップは、全国各地にネットワークを有する機構が、その地域が持つ名品を掘り起こし、インターネットで紹介し、販売することにより、都市住民や消費者と農山漁村を結び付け地域の活性化を図ります。

販売商品：農林水産物の加工品、特産品セット、工芸品等 ▶ <https://satomono.com>

